



# 南十字星



## 2022年度 第10号

令和5年2月25日

クイーンズランド補習授業校

ゴールドコースト校

校長 直塚 裕典

E-mail: jschoolgc@jsgc.org.au

### いよいよ三月になります。この一年の大きなまとめの月！



いよいよ三月を迎えます。二月は、かるた・百人一首大会や夏の作品展、理科学習などで子ども達のたくさんの笑顔を見ることができました。また、この前の全校朝会では中3スピーチから中2スピーチへとバトンタッチをしました。卒業する中学3年生の頑張った姿を見て、在校生がしっかりと引き継いでくれています。これがゴールドコースト校の大きな伝統になっていくのではないのでしょうか。三月は、卒業式がありますので、在校生全員で卒業生をあたたく送り出したいと考えています。

### 夏休みの作品展～素晴らしい作品ばかりで見ごたえがありました～

2月4日に、夏休みの作品展を行いました。今年度は、応募総数71点の作品が並び、大人顔負けの力作ばかりで、とても見ごたえがありました。今年は、幼稚部と4年2組が授業や補習校祭りで取り組んだ作品を出品してくれました。子ども達の中には、毎年工作の出品を楽しみにしている子どもがいます。私もそれを見るのがとても楽しみです。子ども達はいろんな才能や特技をもっていますが、補習校祭りでは楽器の演奏やダンスを発表する機会がありますので、今回は習字や絵、工作などに興味を持つ子どもの出番です。友達のよさやがんばりを知り、みんなで認め合う場として、これからも大切にしていきたいと思えます。四学期のキーワードである、「自ら考えて行動しよう」を目標として、がんばっています。

### 【夏休みの作品展入賞者 ～おめでとうございます～】

#### 《書道部門》

金賞 坂本 樹莉亜(幼稚部)、田中 季歩(4-1)、波多江 彩愛(中2)

銀賞 菅原 和己(2-1)、八矢 海生(3-1)、井ノ本 幸大(中3)



#### 《絵画部門》

金賞 大崎 里弥(1-1)、ペロコスキ 楽夢(4-1)、小藤田 真弥(中1)

銀賞 中根エマソン華奈(1-1)、築井 結月希(2-1)、池田 瑞稀(4-1)、山形 クロエ(中1)

#### 《自由研究部門》

金賞 村山 晃太(中2)

銀賞 成田 笑梨(小5)、伊藤 碧良(小6)



#### 《工作部門》

金賞 田中 蓮(3-1)

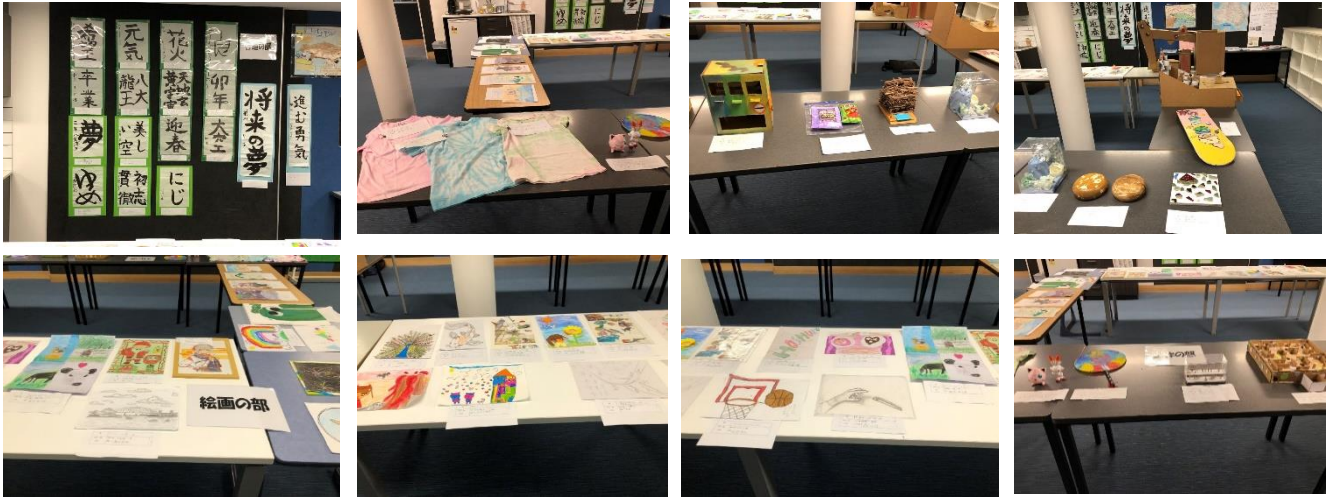
銀賞 清水 伸拳(1-1)、中根 エマソン 珠璃(3-1)、伊藤 藍南(3-2)

ハモンド ケルシー(小5)、田中 魁人(小5)、姉川 桃佳(中2)、

大石 龍之介(中3)



【夏休みの作品より】



かるた・百人一首大会～みんな楽しく真剣に頑張っていました～



夏休みの作品展と同じ日に、かるた・百人一首大会をしました。どの学級からも楽しそうな歓声が聞こえてきました。

【優勝おめでとう】

頭の上に手をのせて、取り札を見つめる真剣な目、先生の声聞き逃さないようにシーンと耳を澄ます様子から、子ども達の一生懸命さが伝わってきます。中学部は、百人一首大会を合同で行いました。上の句が詠まれるときにはシーンと静まり返り、真剣なまなざしで取り札を探す姿が印象的でした。日本の文化に触れるとともに、クラス全員が真剣に取り組むことが、日頃の授業にもつながりますので、大切に続けていきたい行事の一つです。

小1-1	藤井 勇次
小1-2	タムタ 優
小2	秋本 青帆、井上 燈志
小3-1	田中 蓮
小3-2	林 丈生、マーボトウワナ ルビー
小4-1	藤井 公一郎
小4-2	高德 萌梨
小5	田中 魁人
小6	小澤 りおん、有賀 玲音
中学部	井ノ本 幸大

入賞したみなさん、おめでとう。  
今回は、各学年の1位のみ掲載します。



## 全校朝会のスピーチから

中学部3年 井ノ本 幸大くん

みなさん、こんにちは！

今日はなんの日かなあ？

そう、今日のはかるた大会、すごい楽しみだよー。

小学部のみんなはことわざかるたで、中学部のお兄さんお姉さんは百人一首かるたをやるんだよね。そんな補習校のみんなに昨年のカルタ大会での中学部全体で3位をとった私がみんなにかるたのコツを教えてあげましょう。

みなさんは、カルタを見つけて取ろうとしたとき、とりかえされたことはありませんか？それは聞いてから探す時間を使いすぎているからです。そこで！昨年のカルタ大会での中学部全体で3位をとった私が読まれてからすぐとるコツを教えましょう！

こんなところにちょうど良く犬も歩けば棒に当たるがあります。これを取りたいとき、これはここだと思っても取れない場合があるので頭の中でとる練習をしましょう。

「い」「いぬも」 こうしたらとるのがかんたんになりますね。百人一首ももちろん同じです。

ここにちょうど「瀬を早み 岩にせかるる 滝川の われても末に あはむとぞ思ふ」があります。

みなさんもわかりますよね。なので頭の中でとる練習をしましょう。

「せ」「せ」こうしたら簡単に取れます。皆さん頑張ってください。



## 全校朝会のスピーチから

中学部2年 鈴木 歩真さん



私は、8月の終わりから1月まで日本の中学校に通いました。バスケット部に入部したり、体育祭や合唱祭、それから全校生徒の前で自分の将来の夢を発表する立志式などに取り組んだりして、オーストラリアでは経験することのできない行事、学校生活を体験することができました。

朝7時から朝練が始まり、それから授業、給食、掃除、部活があり、駅伝大会の時は部活の後、また走る練習がありました。オーストラリアの学校生活と比べて、日本の中学生は体力もすごいなと思いました。最初は家に帰って、くたくたで、次の日に起きられないほど疲れていることもありました。でも、段々と体も慣れて、最初は無理だと思っていたことができるようになりました。体力的にも大変で学校にもなれずやめたいと思うこともありました。でも、あきらめずにやり切れれば、乗り越えられるのだと思いました。これは、どんなことでも同じで、何かを始めるとき、初めから簡単なことはありません。

どんなことでもやめてしまった方が楽かもしれない、逃げたいと思う自分がいます。でもそこで辞めずにやり切ることで、自分の自信につながったと思います。この経験から学んだ自信を忘れず、また何かに挑戦していきたいです。

『ちょっと一言』全校朝会では、中学3年生の最後のスピーチとなりました。かるた・百人一首の取り方のコツをユーモアたっぷりに話してくれました。そして、中学2年生の出番になりましたが、堂々とスピーチができました。とてもいいバトン渡しの光景でした。



## ～楽しかった理科・生活科の学習日～

今年度2回目となる理科・生活科の学習を2月18日に実施しました。学級日誌にも、「とても楽しかった」「またやりたい」などの感想が書かれていました。

先生方には事前の準備に時間をかけていただき、子ども達が楽しんでくれるようにいろいろな工夫をされていました。理科の楽しさは、自分で作ったり、実験したりして、「なるほど」と気付くことではないでしょうか。学びたくなるような学習は素敵だと思います。

### 《理科・生活科の様子》

#### 幼稚部

##### 表面張力で動くボート



##### 小1 みずであそぼう



##### 小2 うごくくわわたしの

##### おもちゃ



##### 小3 太陽の光



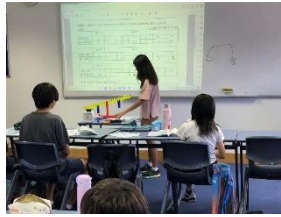
##### 小4 電池のはたらき



##### 小5 ランの花



##### 小6 てこのはたらき



##### 中1 表面張力



##### 中2・3 圧力・気圧について考える



## <卒業式のご案内>



いよいよ卒業の時が迫ってきました。

今年度も、主役である卒業生の思いを多くの方の前で発表する場として、代表生徒による「送辞」「答辞」に加え、「卒業の詩」として、それぞれの発達段階に応じて「呼びかけ」を入れています。

**令和5年3月18日（土）午前10時30分～ ネアンシアターにて**

1. 当日は、朝から卒業生は卒業証書授与の練習、在校生は歌の練習を入れています。

児童生徒が全校集会広場やシアターにいることもありますので、ご注意ください。

2. 卒業式は、補習校での学びの集大成としてとても大切に考えています。生徒たちの思いが詰まった卒業式を、卒業生以外の保護者の皆様にも見ていただきたいです。お時間が取れる方はぜひ見に来てください。お待ちしております。